

# 地方創生推進交付金 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）

## 参考資料

---

令和元年7月17日

# DMOによる広域観光連携

交付金  
1

## 事業の概要

- 観光データ収集・分析事業
- 地域観光コンテンツ開発・人材育成事業
- 情報発信事業
- コーディネート事業
- 教育旅行誘致事業
- インバウンド対応事業
- サイクルツーリズム推進事業
- ツール・ド・東北 牡鹿半島チャレンジグループライド開催

## 参考となる図面及び事業のイメージ図等



### マンガッタンライナーで行く！萬画ミステリー列車

内容：仙石線90周年イベントとタイアップし、人気声優とともに目的とまでの旅を楽しむミステリー列車を運行  
開催日：平成30年11月24日（土）  
経路・金額：石巻～松島海岸駅を運行 @3,800円、昼食含  
参加者：119名

### 石巻圏のサイクルマップ作成

石巻：5コース（石巻駅～女川、女川～雄勝、石巻～雄勝、北上、牡鹿）  
東松島：2コース（野蒜～奥松島、野蒜～鷹来）

### サイクルトレイン牡鹿号で行く「牡鹿半島ぐるっとライド OSHI11」日帰り旅行

内容：仙台駅発着、自転車とともに乗り込むサイクルトレインを運行し、女川駅から輪行し石巻駅をゴールに設定するイベント  
開催日：平成30年7月28日（日）  
金額：@9,800円、昼食含  
参加者：28名



## 事業費実績

	H28	H29	H30	R1	R2
事業費 単位：円	2,965万 6千	3,070万 7千	3,838万 5千	-	-

## 平成30年度の取組・成果

- 観光データ収集・分析事業
  - 市内・県内大学と連携したアンケート調査の実施
- 地域観光コンテンツ開発・人材育成事業
  - 8月9日、9月18日の大型客船寄港時に市内周遊促進を目的としたシャトルバスの運行や、インバウンド向け旅行商品を造成
  - 通年型旅行商品の開発（カヌー体験、カホン、石巻こけし作成体験）
  - サイクルツーリズム連携型商品の販売
  - 萬画館連携型商品の販売
- コーディネート事業
  - 通年型民泊の導入に向け、簡易宿泊所として3件登録
  - 「マンガッタンライナーで行く！萬画ミステリー列車」の販売
- 教育旅行誘致事業
  - 教育旅行受入（5団体・100名）
  - 県内外の教育機関・旅行エージェント等へのプロモーション活動、企業向け誘致プログラムの造成
- インバウンド対応事業
  - モニターツアー実施、プロモーション動画の作成
  - 外国人ガイド育成事業
- サイクルツーリズム推進
  - レンタサイクル運用開始、サイクルステーション設置による受入体制整備
  - サイクルマップ作成
  - サイクルイベント開催
- ツール・ド・東北 牡鹿半島チャレンジグループライド
  - 大会参加者：169人 総延長：約100 km
  - 開催年月日：平成30年9月15日（土）
  - 内容：牡鹿御番所公園、番屋、荻浜支所跡地、サン・ファン・パウティスタパーク内にライダーの休憩・給水・軽食ポイントであるエイドステーションを設置し、地域の食を提供するなどのおもてなし対応
  - その他：大会参加者アンケートを実施した結果、満足度85.7%、次回参加意向94.3%と高い評価

## 事業の概要

### 1 スマートな地域資源活用創造（プロデュース）事業

本市への移住希望者の移住支援、移住者の住宅支援及び移住者を活用した人材育成支援等を行い、移住定住に関する事業を総合的に推進する。

#### <移住コンシェルジュ>

移住相談窓口や移住者向けのイベント企画

#### <地域活躍支援事業>

①石巻チャレンジワーキング事業  
起業や就業に向けた知識習得や必要な支援を実施

②石巻版松下村塾

著名な外部講師等による研修会の開催、起業に向けたプログラムを実施

#### <地域交流・定着支援事業>

移住して間もない者や中期滞在者を対象に、地元住民との交流の機会を提供し、定住に移行する支援を実施

#### <空き家等活用・移住促進事業>

本市のITインフラと本市の空き家等の有効活用を図るため、空き家等の改修を実施

### 2 地域活躍支援推進事業

移住・定住に関する情報を強力に発信する。

### 3 ローカルベンチャー関連事業

11自治体広域連携により、推進協議会を設立し、各自治体が持っているノウハウや人材の活用、起業型人材育成等を支援する。

### 4 ローカルベンチャー推進協議会ローカル事務局設置事業

・ローカルベンチャー関連事業の推進を円滑に図れるようローカル事務局を設置

### 5 ローカルベンチャー関係講演会事業

・本市で行う移住交流事業及びローカルベンチャー関連事業を市内外に周知することを目的に、著名人による講演会を実施

## 参考となる図面及び事業のイメージ図等

### スマートな地域資源活用創造事業

- 移住コンシェルジュ
- 地域活躍支援事業
  - ・ 石巻チャレンジワーキング
  - ・ 石巻版松下村塾
- 地域交流・定着支援事業
- 空き家活用事業

### 地域活躍支援推進事業

- 移住定住総合情報発信
- 総合調整管理業務

連携

### ローカルベンチャー関連事業

- 共通プログラム
- ・ 情報発信・人材マッチング支援事業
- ・ 起業家型人材育成事業
- ・ 事業成長支援事業

### ローカルベンチャー推進協議会ローカル事務局設置事業

### ローカルベンチャー関係講演会事業

## 事業費実績

	H28	H29	H30	R1	R2
事業費 単位：円	5,202万	5,993万	5,955万 5千	—	—

## 平成30年度の取組・成果

### 【取組】

- ・ ローカルベンチャー推進協議会に参画することで、起業支援のノウハウの習得や都内で開催される起業志望者向けのイベントでPRを行い人材誘致を図った。
- ・ ローカルベンチャー関連事業の共通プログラムを活用し、起業における知識や技能の習得のほか、参加者の意識向上を図り、人材育成を行った。
- ・ 新規事業を考えている者に対して、事業プランの相談やブラッシュアップ等を行い、事業実現に向けての支援を行った。
- ・ 起業志望者を本市に招いて、現地で活躍されている起業家の視察や講義等を行うことにより、本市で起業することに対する意識向上を図り人材誘致を行った。

### ■本市の起業型人材育成事業

#### ○とりあえずやってみよう大学

本市の起業家と首都圏で活躍されている方が講師となり、首都圏の起業を目指す者、スタートアップ企業、大学生等に見聞や手法を教える。

- ・ 開催回数：首都圏での開催数5回、現地フィールドワーク1回

#### ○石巻版松下村塾

事業の立ち上げに必要なブランドイメージづくりのノウハウや、資金繰りに必要な事業計画書の作成方法等、講師による基礎的な知識のレクチャーと併せて、個別相談等を行い事業の立ち上げに伴走支援する。

- ・ 講座回数：7回 受講生：20名
- ・ ローカルベンチャー成果発表会（3月9日）登壇者3名

#### ○オモシロ不動産大作戦スタートアップコース

空き家を活用して起業を考えている方向けの講座であり、ビジネスに必要な知識や資金繰りの方法や個別相談等を行い事業の立ち上げに伴走支援する。

- ・ 講座回数：5回、受講生34名
- ・ ローカルベンチャー成果発表会（3月9日）登壇者1名

### 【成果】

- ①ローカルベンチャーによる売上規模 1億6,290万円
- ②新規事業創出数 18件
- ③起業型・経営型人材の地域へのマッチング数 8人

## 事業の概要

地域包括ケアの推進に必要な医療・介護分野の専門職の人材確保及び定住促進を図るため、市内に居住し、かつ、市内の事業所に就職した者が返還する奨学金の一部を助成。

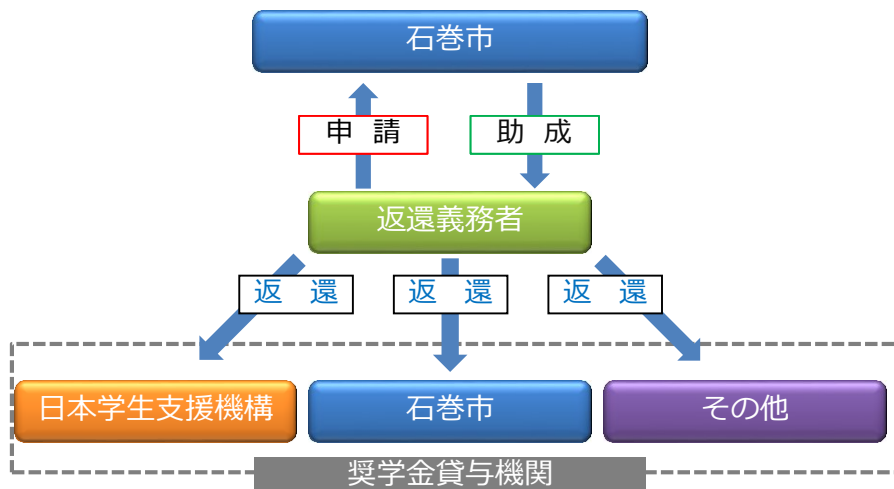
\*助成金額：年度内に返還した奨学金の額（上限額20万円）

\*助成期間：最大3年間

\*助成対象者：指定の要件を満たす者

- ①奨学金の貸与を受けて大学、短大、専門学校に進学した者
- ②看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士の資格保持者
- ③H28年4月1日以降に、市内に事業所に正規雇用され、保有資格に基づく業務に従事する者で、年度末まで継続して勤務する者
- ④月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を行っている者、又は年度内に月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を開始する者 など

## 参考となる図面及び事業のイメージ図等



## 事業費実績

	H27	H28	H29	H30	R1
事業費 単位：円	—	214万 3千	671万 2千	1,129万 7千	—

## 平成30年度の取組・成果

○79人（前年度からの継続 52人、新規 27人）から申請があり、最終的に74人に助成金を交付。

【内訳】 看護師 30人、保健師 1人、助産師2人、理学療法士 11人、作業療法士 8人、言語聴覚士 1人、社会福祉士 1人、介護福祉士 4人、精神保健福祉士 1人、保育士 15人

○交付対象者74人に対しアンケートを実施。

【回答率】 86%（64人／74人中）

【主な回答】

- 本事業をどうやって知ったか（複数回答）  
市報・HP（28人）、職場の人から聞いて（18人）、友人・家族から聞いて（16人） など
- 本事業がU・I・Jターンの決め手になったか  
はい（20%）  
決め手にはならなかったが助成制度は助かる（72%）  
いいえ（6.2%）

## 事業の概要

### 【概要】

石巻市においては、起業・経営相談会の実施のほか、各団体においてそれぞれが創業支援に向けた取組をしてきたが、本計画により、この取組を強化しつつ、連携体制を構築することで、22名以上の創業の実現を目指す。

具体的には、平成26年～33年にかけて、創業支援事業者が連携し、創業希望者に対して、窓口相談、起業・経営相談会、創業開成塾、コワーキングスペース、交流促進事業等により、創業等の支援を実施していく。

### 【特徴】

ビジネスモデルの構築や資金調達など、創業に必要となる要素に応じ、関係機関の強みを生かした適切な創業支援に取り組む。

1. 地域資源の活用（6次産業化・地産地消推進センター）
2. ターゲット市場の見つけ方（石巻産業創造㈱）
3. ビジネスモデルの構築（各金融機関）
4. 売れる商品・サービスの作り方（石巻産業創造㈱）
5. 適正な価格の設定と効果的な販売方法（石巻産業創造㈱、各経済団体）
6. 資金調達（各金融機関、石巻市）
7. 事業計画書の作成（NPO法人等、各金融機関、各経済団体）
8. 許認可手続き（石巻市、石巻産業創造㈱）
9. 創業後のフォロー（石巻市、石巻産業創造㈱、NPO法人等、各金融機関、各経済団体）

## 参考となる図面及び事業のイメージ図等

### <全体像>

※下線は特定創業支援等事業

#### 石巻産業創造㈱

- ・情報提供・ワンストップ相談窓口(2-1)
- ・創業開成塾を実施(2-2)
- ・なでしこ開成塾を実施(2-2)

#### 石巻信用金庫

- ・いしのみきイノベーション企業家塾を実施(2-3)
- ・申請書類作成支援(2-6)
- ・巡回によるフォローアップ(2-6)

㈱七十七銀行  
㈱仙台銀行  
石巻商工信用組合  
㈱日本政策金融公庫  
宮城県信用保証協会  
石巻商工会議所  
石巻かほく商工会  
河南桃生商工会  
石巻市牡鹿稲井商工会  
イトナブ石巻

#### 石巻復興支援ネットワーク

- ・コワーキングスペース運営(2-5)
- ・創業支援等事業(2-5)
- ・交流促進事業実施

#### 石巻市

- ・相談窓口の設置(1-1)
- ・創業支援事業補助(1-1)

- ・申請書類作成支援(2-6)
- ・巡回によるフォローアップ(2-6)

連携

宮城県

#### 石巻専修大学

・事業アドバイス

創業希望者、創業者

## 事業費実績

	H27	H28	H29	H30	R1
創業支援補助事業 単位：円	1,288万 2千	2,155万 8千	894万 7千	1,398万 9千	—
相談事業 単位：円	87万 6千	86万 1千	177万 2千	129万 6千	—

## 平成30年度の取組・成果

○市創業支援事業者連携会議を年6回開催、計画に掲げる事業の企画・実施及び創業に関する情報共有等の支援に関する協議を実施。

○また、市創業支援補助金の審査、第4回石巻市創業ビジネスグランプリ開催から申込みの審査及び表彰式までに至る各種創業支援事業を実施することで、目標値を上回る成果となった。



## 事業の概要

東日本大震災により被災した「石巻文化センター」及び「石巻市民会館」の代替施設として市民ギャラリーとしての生涯学習機能と石巻の歴史・文化の展示を行う博物館機能を備えた複合文化施設を整備するもの。

文化芸術の発信・創造・継承の拠点として、近隣の市町と連携した様々な企画を戦略的に実現させ、リピーター獲得やイベント開催時の集客力を向上することで継続的な人の流れを呼び込み交流人口の拡大を目指す。

### <スケジュール>

平成28年度 地質調査、基本設計

平成29年度 実施設計、博物館機能に係る展示実施設計

平成30年度 建設工事

平成31年度（令和元年度）建設工事、博物館機能に係る展示工事

令和2年度 完成、オープン

### <施設規模・機能>

建築延床面積：13,315平方メートル

大ホール：1,254席（中ホール利用：812席） 小ホール：300席

市民ギャラリー、展示室（常設展示室・企画展示室）、

研修室、創作室、和室、活動室（練習室）、楽屋等

駐車場：348台

## 参考となる図面及び事業のイメージ図等



○平面図は別紙参照

## 平成30年度 of 取組・成果

○実施設計完了後、本体工事に着手した。また、展示の実実施設計を完了した。

○管理運営については、市民懇談会・市民ワークショップをそれぞれ5回ずつ開催し検討を重ね、管理運営計画を策定した。その中で、基本方針に掲げた「交流の場として賑わいのある施設」を念頭に、議論を深めることができた。また、委員から指摘のあった「市民に夢を与える施設として、施設間の空間を活用すべき」との意見についても、既存の部屋だけでなく新たにロビーやホワイエ、駐車場スペース等の貸し出しもできるよう、積極的な検討につなげることができた。

## 事業費実績

	H27	H28	H29	H30	R1
事業費 単位：円		5,248万 4千	1億 375万	3億 7,575万	-